

S&Uだより

2023年1月10日

(株) マルジン

福井 TEL 0778-27-7200 FAX0778-27-7201

名古屋 TEL 0586-81-1895 FAX0586-81-1896

新潟 TEL 0258-94-5772 FAX0258-94-5773

福島 TEL024-983-3970 FAX024-983-3971

safety & useful 発行 No302

2023年明けましておめでとうございます。コロナ ウクライナ侵攻 北朝鮮のミサイル発射 そして宗教と政治の悪癖 いろいろな諸問題が 2022年から年越しで長く続いています。

中国政府がゼロコロナ政策を、11月になって急に転換し コロナ対策を大幅に緩和しました。その結果、経済活動の活発化が図られることが期待されたところですが・・・日本に比べ、これまで強力な封じ込めによって、感染者数が抑えられていたのですが あれよあれよといううちに 感染者が増加の一途をたどり 今後は感染者数の急増による経済活動の停滞が懸念される状況になりつつあります。中国のコロナ関連の死者は今後、約100万人に達するとの推計もあります。はっきりした数字の発表がないことから SNS等での混乱状況を見て 推測だとは思いますが 誰もが想像する数字だとは思いますが。年明けには 毎日5000人ぐらいの死亡者数になるであろうとされています。

すると これまた急に 中国政府は「コロナでの死亡者」のカウント基準を 他の国とは違う そしてもちろん世界基準と言われるWHOの基準に準えず 独自のカウントで「一日数名」と発表、「隠ぺい」ともとれるような状況になっています。

この 当局発表実態と差 推計は、香港大学の医学院長などを務めた方の研究を基に、試算すると、感染対策の緩和を受け、大規模な追加ワクチン接種など十分な感染対策がとられなかった場合、複数の分析機関が すでにクリスマス前の発表で 一日に100万人～1000万人感染し 世界基準での死者はどこまで増えるのかわからないほどです。

中国政府としては、一度変えた政策をすぐに元に戻すのは難しいでしょうし、国家予算や医薬品にも限りがありますから、今度は感染者数急増による一時的な経済停滞リスクをみておいた方が良さそうとの判断でしょうが・・・

次々と周りの人が感染し 家族も感染 病院へ行っても長時間待たされ 医薬品を求めに薬局に行っても 薬も無く ましてや自分で抗原検査を、と思っても そのキットはもう無い・・・日本はもちろん 遠く海外まで医薬品を調達するために 国民がパニックになっている様子が 伝えられています。中国のツイッターに当たる微博(ウェイボー)では、関連のハッシュタグが19日以降、3300万回以上読まれているそうです。そこには衝撃と怒りがみられます。

「いいね」が200件ついたコメントは、「これまでの3年間何の準備もなく、突然規制が解除され、病気のまま仕事に行くことが認められた。私たちの命はアリのように価値がない」としています。1000件近くの「いいね」がついた投稿は、「ほんの数カ月前までは、検査で陽性のまま出勤すると逮捕されていたのに」と書いています。中国では最近、入国者のホテルでの隔離期間が短縮されました。それを終えて帰国した海外在住の中国人も、新型ウイルスの感染拡大の速さに驚いているそうです。当社もそうですが 現在5類のインフルエンザであっても 社員が罹患したら「出社しないで 家で療養して」というのに 中国はむしろ「休まず出社するように」という雰囲気だそうで ありえないほどの変わりようです。

「ゼロコロナ政策から (人口の)5割感染へ」中国は 日本とは違い自国のコロナワクチンを若年齢層から接種(それも1～2回らしいですが)していて 老人は一回も接種していない人も多いようです。

いきなりコロナに感染し 命を落とす年齢層は やはり高齢者でしょう。しかしながら 実態は感染後に肺炎や呼吸器不全で死亡した人のみをカウントするそうで 火葬場に続く長い車列とはかけ離れた数字を発表していました。

そのカウントも12月25日から「とりやめ」だそうで コロナの感染状況は 暗いベールに包まれてしまいました。

こういう事を含め 2022年は最後まで「共産主義国家」の ダークな部分が強調された形で終わった気がします。

東側諸国(ひがしがわしよこく、東側、社会主義陣営、共産主義陣営ともいう、英語: Eastern Bloc、イースタンブロック)は、冷戦の間、東欧・東アジア・東南アジアなどの社会主義国(ソ連、中国、東ドイツ、ベトナム、ラオス、シリア、北朝鮮、ルーマニアなど)を指して使われた言葉です。対する陣営は西側諸国。数で言えば 共産主義国家のほうが多いんですね！資本や財産をみんなで共有する平等な社会体制。土地や財産などはすべて国のものとなり、みんなで共有します。生産されたものもみんなのものとなり、均等に分配するという考えの「共産主義」。素晴らしい思想ですが 分配するのは「一個人」支配者となってしまうえば問答無用に自分の考えを押し通していく・・・方向が何か違うような気がします。

マルジン 1月のカレンダー							<謹賀新年 今年もよろしくお願ひします>
日	月	火	水	木	金	土	マルジンの年末年始の予定は 12月29日(金曜日)から 1月4日(水曜日)まで お休みさせていただきます 1月5日(木曜日)は安全祈願 6日より 現場始動いたします
1	2	3	4	5	6	7	
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

2023年1月第302回は～ モノレール冬期あるあるアクシデント～について

車も冬期になると「エンジンをかけていきなり発進すると負担がかかるので 暖機運転を心がけましょう」というのが常識ですが モノレールも同じです。冬期間はやはり気を付けていただきたいことがあります。最新の現場SOSを取り上げてみます。ご利用の皆様が作業が止まらないことを優先に何かあれば「24時間以内に現場に向かう」のがマルジン全体の優先事項になっておりますが 少しでも気を付けていただくだけで トラブル回避できることもありますので 参考にしていただけるとありがたいです。でも ともかくご連絡いただければ最善の努力をいたします！

本機のエンジンはかかるが 走行すると途中で止まる。プラグ交換・水抜き・チョークも確認したがダメなので来てもらいたい。止まるのは斜面でなく、平坦な場所とのこと

↓
これから行きます。遠方現場だったので現場に着く時間が遅くなることをお客様に了解いただく。本機を交換となればクローラー運搬が必要なので もしもの場合に備え手配してから移動する。

↓
現場に着いた時間が遅かったので 本機をじっくり見ることができないと判断し モノレール本体を交換した。

↓
会社の工場で点検したところ 特に症状も出ず調子が良い。原因不明 プラグが黒かったので チョークの戻りが甘いまま使用した可能性もあるが現場で正しく操作されているとの前提で 今後症例が出ないか故障履歴を引継ぎ共有していく。

本機のエンジンはかかるが 走行しようとするとうエンジンが止まってしまう。

↓
電話にて 以下をお願いする
①燃料保管で 水が混入することもあるので 本機燃料の水抜きをしてください。
②プラグの予備が置いてあるので (プラグ・プラグレンチは現場に予備で置くようにしています) 交換してください。
③ 暖機運転をしてから 走行してください。

↓
しばらくしてから お客様から電話があり「プラグ交換で直りました」とのこと。お客様には「長期間の現場なので もう一本予備プラグがあると思います。また同じような症状の時は交換してみてください。ただし、寒くなるとプラグ不良のトラブルが増えますので暖機運転をお願いしました。受け渡し時の取扱説明の際に暖機運転についてご利用の皆さんに周知が足らなかったのではないかと考えるので 社内でも再度全員連絡します。

落石があつてレールが破損したので修理をお願いします。

↓
明日伺います。写真があれば送ってください。

↓
終点から4本目のレールが落石によりまがってました。人に当たっていたら…と思うと恐ろしいですが、落石の日は 現場作業が休みの日だったので不幸中の幸いでした。レール交換して 目視ですが「浮石が他にも見受けられた」ので ネット等での防護をお願いした。

↓
梅雨時もですが 冬期も雨や雪で現場の斜面が緩むところも多いです。落石の予測は大変難しいですが 雨の後などは 特に 落石の可能性がある場所について 注意喚起、再確認をお願いします。

<重量物モノレール>

「なかなかエンジンがかからない」と連絡があつたが電話の最中にかかったとのこと。

↓
ともかく明日定期点検を兼ねて現場に行くので見てみます。

↓
エンジン始動を試みたところセルのまわり方が弱く感じたので、とりあえずバッテリー、セルモーターを交換したが改善されず、予熱等実施すると予熱ライトの点灯が不安定だったためキーシリンダーを交換したところ症状が出なくなった。会社に持ち帰り交換してきたキーシリンダーを分解したところ中が結露して水が溜まっていました。

↓
雨の多いときや 冬期間等の季節的なものもあり本来は天候不順の時の保管は本機カバー等で養生していただきたいのですが 現場が忙しいとなかなか難しい面もあるので 同じような症状が出た場合 キーシリンダーが原因ではないかと気を付けて見るよう 社内周知につとめます。お客様の使い方が原因ではないため 無償交換です。

現場終了間際の長尺物を運搬中に 乗用台車に引っ掛けてしまい枠を曲げてしまったので請求してください。

↓
見せていただいたところ 持ち帰りプレスを掛ければ30分ほどで直りそうだったので 返納時整備費用内で無償とさせていただきました。ケガもなかったとのことですし、正直に言って頂けたことが何より嬉しかったです。